

2025 年 7 月 18 日
株式会社ベネッセ i-キャリア

27 卒学生のインターンシップ、就活に関する実態調査 夏インターンシップ参加企業の選考を受けたい大学生は 95.8%

複数社のインターンシップにエントリーするものの参加したい企業は厳選傾向

株式会社ベネッセホールディングスとパーソルキャリア株式会社の合併会社：株式会社ベネッセ i-キャリア（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：乾 史憲）が運営する、[doda 発の新卒オファースービス「doda キャンパス」](#)は、「27 卒学生（大学 3 年生・修士 1 年生）インターンシップ、就活に関する実態調査※¹」を実施しましたので、結果をお知らせいたします。尚、当調査のインターンシップには、オープンカンパニーや 1day の仕事体験なども含まれます。

※¹ 調査結果の各図表の割合は小数第 2 位を四捨五入しているため、合計値が 100%にならないものがあります。

【doda キャンパス編集長 三留 翔太 コメント】

今回の 27 卒学生のインターンシップ・就活に関する実態調査では、9 割以上の大学生が夏インターンシップ（オープンカンパニーを含む）に参加した企業の選考に進みたい意向を持っており、多くの大学生は夏インターンシップを重要視していることがわかりました。

インターンシップのエントリー社数は「1 社」以上の回答合計が全体の 8 割を超え、これまで参加した社数も「4 社」以上が全体の半数を超える一方で、参加したい企業数は、「1 社」から「4 社」の回答合計が全体の 4 割となり 26 卒比で 10 ポイント増加しています。この結果から、多くの企業にエントリーはするものの、実際に参加する企業は厳選したい意向を持つ学生が増加していると考えられます。



また今回の調査では、就活本番期前の大学 1, 2 年生時に「将来のキャリア」を意識した活動経験を持つ大学生は 42.3%で、26 卒比で約 5 ポイント増加。活動の理由として、「はたらくイメージを持つのに役立つと思ったから」、「どのような仕事があるのか知りたかったから」などが上位に挙げられました。

今回の調査結果から、多くの学生がインターンシップを通じて企業や業界理解を深め、「はたらく」のリアルを知ることに関心を持っていることが明らかになりました。特に、夏インターンシップの参加や早期からのキャリア意識の高まりが顕著であり、実践的な経験や情報収集が就職活動の重要なターニングポイントとなっています。学生の主体的な行動を促すために、今後企業にはこれまで以上に魅力的なプログラムづくりやリアルな情報提供が求められていくでしょう。

調査結果サマリー

【インターンシップ・オープンカンパニーについて】

- ・インターンシップ参加企業の選考を受けたいかについて、「とてもそう思う」「まあそう思う」の回答合計が 95.8%【図 1】
- ・参加したいプログラム 1 位は「実際の業務を疑似体験できる」（87.1%）、26 卒比で 6.2 ポイント増加【図 2】
- ・情報収集を始めた時期は、「大学 3 年生の 4 月」（34.5%）が最多。大学 1～2 年までの回答合計は 23.1%、26 卒比で 4.4 ポイント増加【図 3】
- ・参加理由は昨年同様、1 位「企業理解を深めるため」（59.9%）、2 位「業界理解を深めるため」（55.2%）【図 4】
- ・全体の 80.1%が 1 社以上エントリー、50.4%が 1 社以上の参加実績があることが明らかに。エントリー社数は「10 社以上」（16.8%）が最多【図 5、6】
- ・参加希望社数は、「1 社」から「4 社」の回答合計が 40.3%となり、26 卒比で 9.9 ポイント増加【図 7】

【大学 1, 2 年時におけるキャリア意識について】

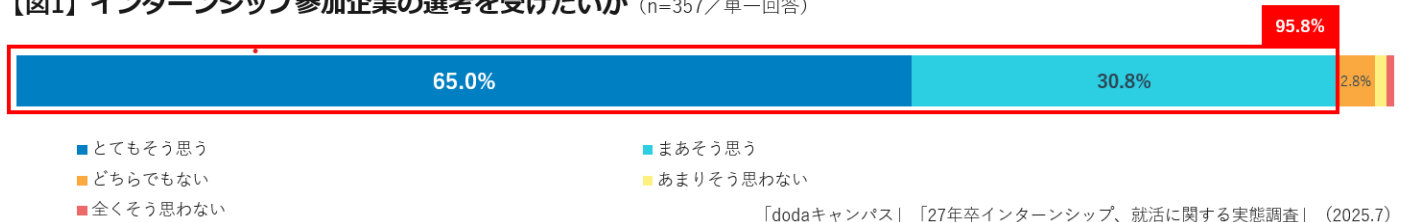
- ・将来のキャリアを意識した活動経験の有無については、「経験あり」(42.3%)、26 卒比で 5.2 ポイント増加【図 8】
- ・活動した理由については、1 位「働くイメージを持つのに役立つと思ったから」(50.1%)、2 位「どのような仕事があるのか知りたかったから」(40.1%)、3 位「やりたい仕事について考えたかったから」(37.0%)

主な調査結果

【インターンシップ・オープンカンパニーについて】

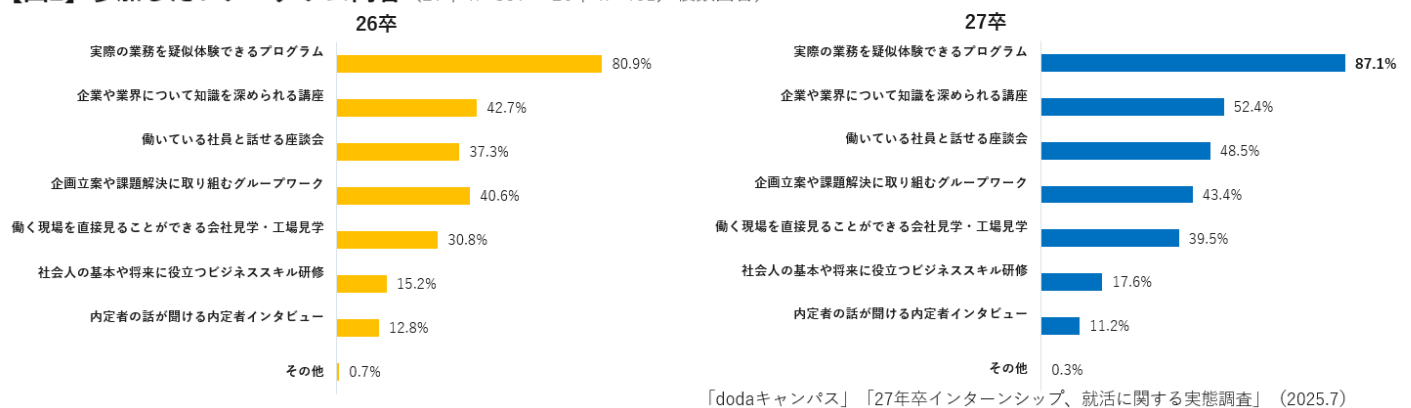
▶インターンシップ参加企業の選考を受けたいか

【図1】インターンシップ参加企業の選考を受けたいか (n=357/単一回答)



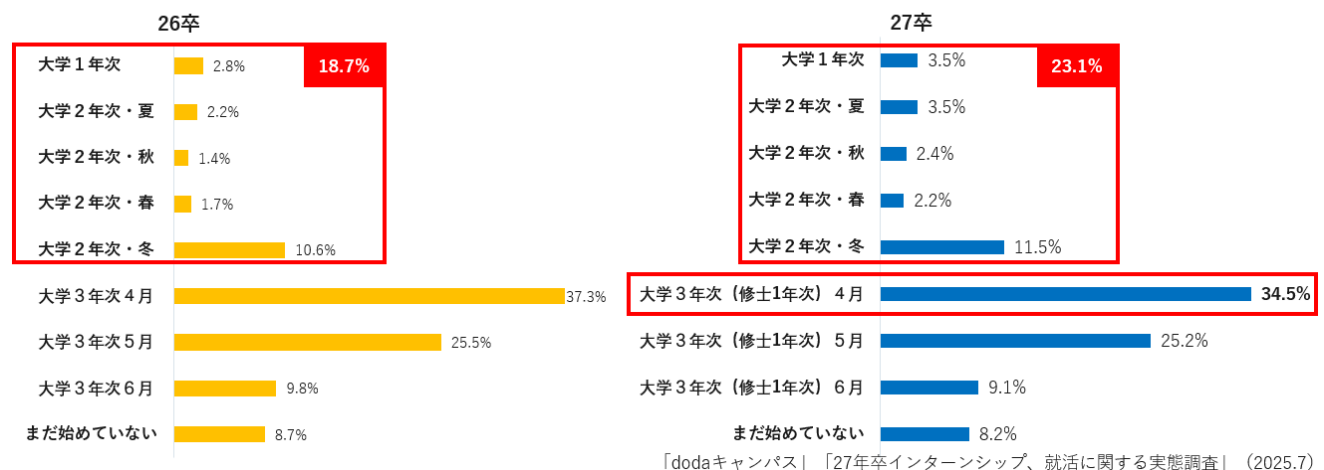
▶参加したいプログラム内容

【図2】参加したいプログラム内容 (27卒 n=357・26卒 n=461/複数回答)



▶情報収集の開始時期

【図3】情報収集の開始時期 (27卒 n=357・26卒 n=461/単一回答)

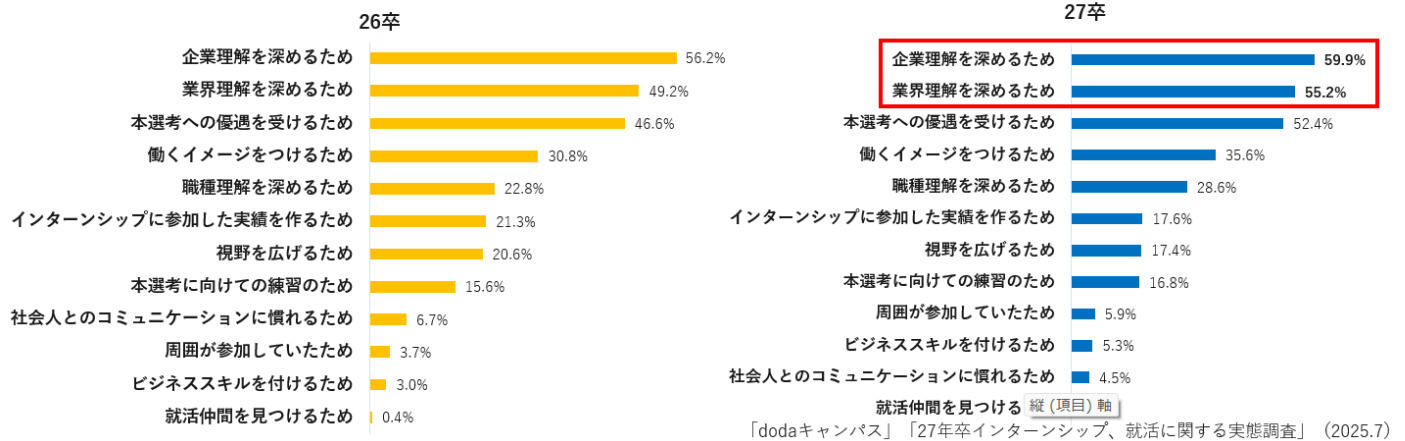


■メディア関係者のお問い合わせ先 広報：中西 koho@persol.co.jp

■上記以外のお問い合わせ先 株式会社ベネッセ i-キャリア 電話番号：03-5320-1301

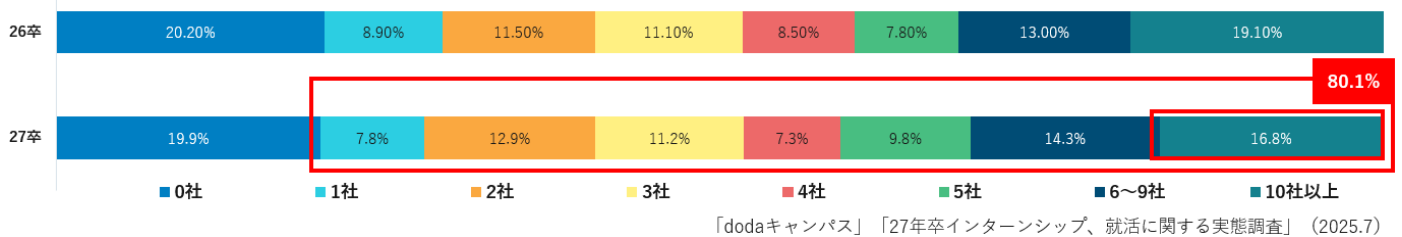
▶参加理由

【図4】参加理由 (27卒 n=357・26卒 n=461/複数回答)



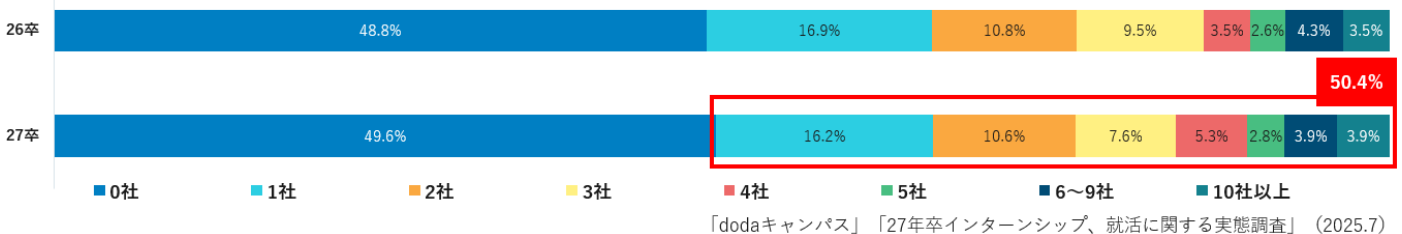
▶エントリー社数

【図5】エントリー社数 (27卒 n=357・26卒 n=461/単一回答)



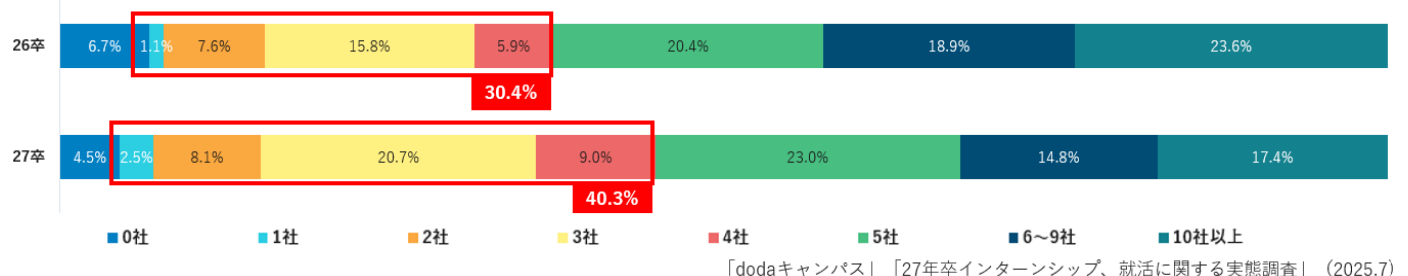
▶これまでの参加社数 (6月時点)

【図6】これまでの参加社数 ※6月時点 (27卒 n=357・26卒 n=461/単一回答)



▶参加希望社数

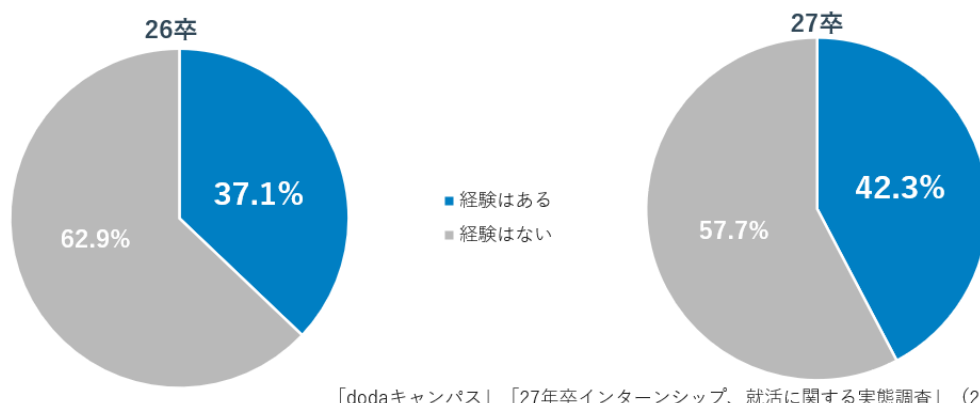
【図7】参加希望社数 (27卒 n=357・26卒 n=461/単一回答)



【大学 1, 2 年時におけるキャリア意識について】

▶ 「将来のキャリア」を意識した活動経験

【図8】 大学低学年時に将来のキャリアを意識した活動経験 (27卒 n=357・26卒 n=461/単一回答)



「dodaキャンパス」「27年卒インターンシップ、就活に関する実態調査」(2025.7)

【解説者プロフィール】 doda キャンパス編集長 三留 翔太

2009 年、インテリジェンス（現パーソルキャリア）に入社。人材紹介事業、法人営業、キャリアアドバイザー、マネジメントを経験。その後、2016 年よりエリアの組織を管掌し、東海、北海道、東北、中四国、九州エリアの転職支援及び組織拡大に従事。2023 年よりベネッセ i-キャリアに出向し、新卒オファースervice「doda キャンパス」、新卒紹介サービス「doda 新卒エージェント」の責任者に着任。2025 年 4 月、doda キャンパス編集長に就任。

【調査概要】

調査期間：2025 年 6 月 21 日（土）～6 月 27 日（金）

調査対象：doda キャンパス会員の大学 3 年生、修士 1 年生（27 年卒）

調査方法：Web アンケート回答方式

有効回答数：357 人

■ doda 発 新卒オファースervice「doda キャンパス」について < <https://campus.doda.jp/> >

「doda キャンパス」は、学生が自身の努力や学び・経験などをデータベースに蓄積し、個性を可視化することにより、企業が自社のキャリア教育プログラムやインターン・採用選考等のオファースを送ることができる「doda 発 新卒オファースervice」です。2025 年 6 月時点で約 104 万 3,000 人の学生（2026～2029 年卒）が登録をしており、国内最大級の学生データベースを保有しています。

■ 株式会社ベネッセ i-キャリアについて < <https://www.benesse-i-career.co.jp/> >

株式会社ベネッセホールディングスとパーソルキャリア株式会社が 2015 年 4 月に設立した合併会社です。株式会社ベネッセコーポレーションの大学教育事業部門とパーソルキャリア株式会社の新卒就職支援部門が一緒になりました。両社の力を最大限に活用して、大学の教育支援、学生の就活支援、および企業の採用支援を行う事業を推進しています。大学生向け教育事業と新卒学生に特化した就職支援事業を合わせることで、学生の力を伸ばし、学生が分を活かせる職場に出会い、自らの力で社会に貢献できる人材になることを支援してまいります。教育事業と就職支援事業の一体的な運営を通じて「まなぶ と はたらく をつなぐ」ことを目指します。